

令和6年度 学校関係者評価報告書

(学) 恵光学園 認定こども園 くさみ幼稚園

1. 本園の教育目標

「何事にも 喜びや意欲を持ち、自分の力でのりこえていく子ども」

- ・ 幼児の主体的な活動を通して興味や関心を持ち意欲的に取り組み、達成感を味わう事が喜びや満足感に繋がり、「生きる力」に繋がっていく事を目標にする。

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・ 子どもたちが安心して生活できる保育の在り方を考える
- ・ 子どもも保護者も安心・信頼できる保育の在り方を考える
- ・ 園児の登降園の安全確保を考える保育の在り方を考える

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	取り組み状況
1	子どもの人権を尊重した言葉のかけ方の工夫	子ども一人一人を尊重しどの年齢の子どもに対しても一人の人間として接することを心掛けていった。否定的な言葉を使わず、肯定的な言葉がけを心掛けてきたので、子どもと日々の保育や生活習慣でスムーズに生活が出来、子どもの表情も明るく生き生きとしていると思う。子どもの人権を尊重することを大切にして、関りを持つことで子どもたちとの信頼関係も深まりさらに一人一人が自信をもって遊びや活動に取り組む姿が見られているので、今後も継続できるようにしていこうと思う。しかし、行事等で忙しくなると自分の気持ちに余裕を持ってなくなることがあるので、子どもの行動を急がせる言葉ではなく肯定的な言葉がけを心掛けていけるように今後の課題として次年度気を付けていこうと思う。
2	保護者との関りを深め信頼関係を築く工夫	面談を通して、保護者の思いを聞きながら共有して、何気ない子どもの様子を伝えると共に頑張っていることや良いところを伝えるようにしている。また、保護者の方の気になるところを聞いたり、幼稚園との違いや成長と一緒に喜び共有したり、子どものその日のエピソードを話したりすることで、コミュニケーションがとれているように思えるので今後も継続できるようにしていきたい。しかし、お迎えの保護者に対しては、直接話をする機会が多く持てるのでよいが、子どもが園バスを利用している保護者の方に対してなかなか話しづらかったので親近感が持たれるような話しかけの工夫が今後の課題としてあげられる。今後も小さな出来事でも保護者と共有していき信頼関係を築けるようにしていきたい
3	登降園時の安全管理の在り方	担当のクラスは、責任を持って行うことが出来た。 保護者からの伝言や受け入れの様子はしっかりと他の職員に伝え、報連相を大切にしている。 また、クラスに入ったときは保護者からの連絡をこまめに行い、安全管理をしていったり、お迎えの保護者が、いつもと違う場合は、職員に伝え、共有していったりしている。今後も、一人ひとりの子どもの登園から降園まで責任を持ち、行っていきたい。

子どもの人権を尊重した言葉のかけ方の工夫では、子どもを尊重すること、子どもの人権擁護についてあらためて意識を高め自らの保育を振り返るために、人権擁護のセルフチェックリストを学期に1回、年間3回行うことで、保育を見直せるようにしたことで改善点がみられよかった。保護者との関りを深め信頼関係を築く工夫もコミュニケーションをとることを心掛けたことで、保育者との距離も近くなっているように見える。登降園時の安全管理の在り方の関しては、一人一人が責任を持って、行動しているため、この体制を大切に継続できるようにしていきたい。

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	子どもの人権を尊重した言葉のかけ方の工夫	行事等で忙しくなると自分の気持ちに余裕を持ってなくなることがあるので、子どもの行動を急がせる言葉ではなく肯定的な言葉がけを心掛けていけるように、今後の課題として次年度気を付けていこうと思う
2	保護者との関りを深め信頼関係を築く	お迎えの保護者に対しては、直接話をする機会が多く持てるのでよいが、子どもが園バスを利用している保護者の方に対して、なかなか話しづらかったため親近感が持たれるような話しかけの工夫が今後の課題としてあげられる。 今後も小さな出来事でも保護者と共有していき、信頼関係を築けるようにしていきたい。

6.学校関係者の評価

くさみ幼稚園では先生方が教育目標に対して真摯に向き合い、園児一人一人が先生を信頼し、明るく楽しく園生活を送っていると感じました
また、先生の声掛けの工夫のおかげか私が園に行った時の園児からの挨拶も以前より多かった様に感じました

園の保護者との関わりも

子供を園に迎えに行った時に先生から園での子供の様子やエピソードなどを伝えて頂きうれしく思いました

また、園開放日では保護者の状況に応じて活用できる様配慮した方法を考えて頂き
以前から利用しているスマホアプリの CoDMON で写真付きでの子供の園生活の様子やエピソードをお知らせしていただくなど

全ての保護者に子供たちの元気な姿を届けようとする配慮があるように思いました。

登降園時の園児の安全についても十分考慮され安心して子供を預けられる環境にあると思えました。

今後も児童の自発的行動と発言力の向上、進学時に子供が楽しんで学校に通う為の指導があるとうれしく思います

更なる園の発展と教育の質の向上に期待します。

学校関係者評価委員

印

学校関係者評価委員

印

学校関係者評価委員

印

委員会実施日

令和 年 月 日